

## 寝屋川市政について 市民アンケート ご協力をお願い

市民のみなさんへ

こんにちは、日本共産党寝屋川市会議員団です。  
 私たちは、「市民が主人公」の寝屋川市をつくるために、日々努力をしています。  
 今後の寝屋川市政とまちづくりにみなさんの声を生かすためにアンケートに取り組んでいます。ご協力をよろしくお願いいたします。

記入して頂いたアンケート用紙は、添付の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに投函してください。

2014年 日本共産党寝屋川市会議員団

### ぜひご協力を!



● アンケートへのお問い合わせは ●

日本共産党寝屋川市会議員団までご連絡下さい。

○ 市役所議員団控室  
 TEL 824-1181 (内線2399)  
 FAX 824-7760  
 E-mail : jcpncc@cc-net.or.jp  
 HP <http://www.jcp-neyagawa.jp>  
※HPから市民アンケートはダウンロードできます。  
 (返信はFAXで)  
 (裏側に市民アンケート参考資料があります)

# 日本共産党議員団から協力のお願い 「市政について 市民アンケート」実施

日本共産党寝屋川市会議員団は、四年ごとに「市政について 市民アンケート」を実施してきました。前回のアンケートでは、千八百通を超えることもありました。お寄せいただいた思い、意見を議員団として政策化し、実現に努力してきました。今回は、これまでと比較できる項目を残しながら、①消費税八%への増税の影響、②障害者総合支援法に変わっての影響、③市民プールの必要性について、④第二京阪道路沿道の開発について、⑤廃プラスチックごみの収集・処理について、⑥防災対策について、⑦自然エネルギーへの転換に

## 「市民が主人公」の寝屋川市へ みなさんの思いをお寄せ下さい

ついて、⑧財政黒字の使い方について、⑨市職員の配置について、など更新した項目もかありあります。「市民が主人公」の寝屋川市政へ、どうか一人でも多くのみなさんの思い

### 全町の世帯数の約半分に 五万枚のアンケート配布

今回は、これまでより多い五万枚を市内の全町に配布することを基本にしています。全世帯数の約半分です。記入後、添付の封筒にアンケート用紙のみを入れて封をして、ポストに投函して下さい。受取人の着払いの封筒になっていきます。



党事務所や党議員団控室などに直接届けて下されば嬉しい限りです。前回に続き、資料として、廃止・民営化の主な施設や事業、主な開発事業などを地図に記しています。市政の現状を知る参考にして下さい。

### 視界

5月9日付の  
 新聞に、20  
 40年推計若  
 年女性半減、

896自治体「消滅の恐れ」の見出しの記事がありました。「2039歳の女性人口」が2010年からの30年間で5割以上減ることが、有識者団体の推計でわかったというものです▼推計をしたのは、「日本創成会議・人口減少問題検討分科会」(座長・増田寛也元総務相)です。防止策として、正規雇用の拡大などによる年収の倍増、男性が仕事の後、育児や家事に参加できるように構想や必要経費の捻出策も示しています▼議論が必要な構想ですが、ショックだったのは「若年女性の減少率ワースト自治体」の特例市の中で寝屋川市が2位だったことです。2040年の市人口は、日本創成会議の試算では17万1023人、国立社会保障・人口問題研究所の試算では17万8361人。若年女性数は、それぞれ1万4268人(50.9%減)、1万5294人(47.4%減)です▼寝屋川市はかつて「子育てするな寝屋川市」といわれました。十数年来のあいつぐ子ども・子育て施策の後退からは隔世の感があります。市が行うべきは、子ども・子育ての行政の公的責任を明確に、子育て世代にできるあらゆる支援策を全力で取り組むことです。



発行  
 日本共産党  
 寝屋川市会議員団  
 824-1181(内線2399)  
 FAX 824-7760  
 Email:jcpncc@cc-net.or.jp  
 No.2539

太田 とおる  
 高柳2-49-2  
 TEL 826-1664  
 田中 ひさ子  
 国松町10-36  
 TEL 823-1714  
 中林 かずえ  
 宝町4-33  
 TEL 839-2289  
 中谷 光夫  
 高宮2-19-5  
 TEL 823-5947  
 松尾 信次  
 下木田町12-6  
 TEL 821-7427

# 新ごみ処理施設建設に係る審議会 落札候補者に日立造船を選定 (入札率99.47%)

## 入札は一社、総合評価方式で選定 市は仮契約後、六月議会で提案予定

四月二十八日、寝屋川市新ごみ処理施設建設に係る審議会が「寝屋川市新ごみ処理施設建設工事 落札候補者選定結果」を明らかにしました。

審議会は、昨年七月から今年四月まで十回開かれました。

審議会は、契約手続の透明性、競争性、公平性の確保はもとより、品質及び経済性の観点から最も適した契約方法について、客観的多面的に検討審議した結果を寝屋川市に報告したとしています。

報告を受けて、寝屋川市は総合評価制限付一般競争入札とすることを決定しました。

その後審議会は、施設建設基本計画と施設整備実施方針の具現化を図る発注仕様書の作成や入札の落札者決定基準等について審議を

重ね、また、技術提案の審査、評価においては、提案内容の細部まで精査を行ったとしています。

結果、建設工事を請け負うに適した落札候補者を選定することが出来たと述べています。

選定結果報告を受けて、寝屋川市はホームページでこの間の経過と選定結果について公表をしています。

総合評価の結果

企業名		日立造船(株)	
技術評価 (160点満点)	基本審査	100点	
	加算評価	46.42点	
	評価点	146.42点	
価格評価 (1点満点)	入札額(税抜)	11,340,000,000円 (入札率99.47%)	
	評価点	1点	
総合評価	技術評価点(30点満点)	27.45点	
	価格評価点(70点満点)	70点	
	総合評価点(100点満点)	97.45点	

今回の設計・施工一括発注に対して、入札参加申請は二社ありましたが、一社が辞退し、結果、入札は日立造船一社しかありませんでした。審議会での審査評価は企業名を匿名で行ったといっています。

審査では、技術評価について、①基本審査として、発注仕様書の内容をすべて満たしているかを厳格に審査し、

寝屋川市が求めるごみ焼却施設としての性能・機能が確保されると判断した。②加算評価では、狭隘な敷地を考慮した安全対策、仮設設備等の配置、高度自動燃焼制御等によりごみ質・量の変動にも対応可能な燃焼技術などを盛り込んだ提案を高評価した。③同規模の施設に比べ、高い発電効率になっている提案は特筆すべき。一として

価格評価では、競争性を確保するために応札者数を公表せず、予定価格については環境省の手引きに基づいて積算し、透明性確保のために予定価格を公表したとしています。

震災復興事業や東京オリンピック開催に伴う人手不足や資材高騰などの影響から入札不調を心配したとしています。

施設規模は高効率ごみ発電施設(100t/24h×2炉)、工期は契約締結日から平成30年3月30日、落札候補者は日立造船株式会社、予定価格は114億円、入札額(税抜)は113億4千万円(入札率99.47%)です。

寝屋川市は仮契約を行い、6月議会で提案するとしています。

### 消費税増税に伴う2つの臨時給付金

#### 対象者に申請書が郵送されます

寝屋川市は、四月一日から実施されている消費税増税に伴う影響を緩和する国の措置の一環として、臨時福祉給付金(所得の低い方の負担緩和)と子育て世帯臨時特例給付金(子育て世帯の負担緩和)のお知らせをしています。

対象は、今年一月一日時点で住民票が寝屋川市にある人です。支給の可能性がある人に郵送されます。受け取ることができるのは、どちらか一つです。

よくわからない場合は、市役所に問い合わせてください。

今回の通知で問題なのは、テレビでの政府広報どおり「引上げ分は、すべて子育て、医療・介護、年金を充実・

安定化するために使います。」としていることです。

政府は、公的責任を後退させ、自己責任を基本に、子育て施策、医療・介護、生活保護、年金などの改善、切り下げをすすめています。

大企業減税をやめ、

庶民増税は中止すべきです。労働者・国民の所得を増やし、消費回復することこそ、経済と財政の再建の道です。



**中谷 光夫**

連休中は、五月上旬生まれが娘夫婦、次男の三人になることから、農業に従事する次男の丹後加悦に近い宮津の公共の保養所で孫を含め九人で一泊し、ゆっくりしました。今回は、朝食も摂らずに仕事に行った次男の薦めもあって、保養所から近い金引きの滝に寄りました。自然のすばらしさを満喫しました。

加悦に行く前日の三日、午前中は憲法記念日の宣伝を吉井よし子さんと行い、午後は九条の会・おおさかが主催した「つどい」に少し遅れて参加しました。終了後のパレードは、久しぶりに長く続き、感動しました。

夜は、第一中学校卒業生の同窓会があり、三十数年ぶりの再会もあり旧交を温めました。